\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	>+>+>+>+>+>+>+>+	$\Diamond \blacklozenge \Diamond \blacklozenge \Diamond$
□ −「ホッカイドウ」の	「アグリ」に関する「ホカホカ」	情報を一
□□□□□ 北海道農政事務所	所メールマガジン『ホカグリ通作	
□★□□□□		
	農林水産省北海道原	農政事務所
□ □□□□□ https://www.maff.go	o.jp/hokkaido/merumaga/index	.html
	令和3年7月29日発行	vol.66
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	> < > < > < > < > < <	$\diamond \diamond \diamond \diamond \diamond$
<目次>		
【1】ホカグリ情報局		
【2】現場のきら星☆ 北の大地で	オリーブ栽培を目指す 桜農園	木村佳晶さん(豊浦町)
【3】地方参事官こぼれ話 釧路地域	或拠点 井田 守	
【4】イベント情報		
■ □■□■□■□■□<1.ホカグ	リ情報局>■□■□■□■□	

(1) 夏休み子ども特別企画 2021「農林水産業クイズ」を Web サイトで公開しました。

▽農林水産省北海道農政事務所、林野庁北海道森林管理局及び国土交通省北海道開発局は、共同で農林水産業についてクイズ形式で学べる Web サイトを作りました。これは、クイズを通して子どもたちが、夏休みの機会に農林水産業に興味や関心を持っていただくことを目的としています。ぜひチャレンジして、感想をお寄せください。なお、このクイズは(19)に記載の Web サイトの子どものコーナーに掲載されます。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kids/quiz_2021.html

また、農林水産省では『夏休みの自由研究にも役立つ特設 Web サイト「マフ塾」』を公開しています。

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/koho/210716.html

(2) 令和3年産米等の地域農業再生協議会別の作付意向を取りまとめました。

▽北海道農政事務所は、令和3年産(令和3年6月末時点)における管内の地域農業再生協議会別の主食用米、戦略作物等の作付意向を取りまとめました。

農林水産省では、産地・生産者が主体的に作付を判断し、需要に応じた生産・販売を行うことができるよう、きめ細やかな情報提供を行うこととし、その一環として、都道府県農業再生協議会及び地域農業再生協議会からの聞き取りに基づき、作付意向(中間的取組状況)を公表しています。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/210729.html

(3)農業・農村への理解の醸成を目指す新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシ

フトーを開始しました。

▽農林水産省は、「食料・農業・農村基本計画」に基づき、食と農のつながりの深化に着目した新たな国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を開始します。

これは、時代の変化に対応し日本各地の食を支えてきた農林漁業者・食品事業者の努力や創意工夫について消費者の理解を深め、良いところは伸ばし変えるべきことを変え新しいことにもチャレンジする取組を応援する、新しい国民運動です。

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/210720_24.html

(4) 北海道農政事務所の消費者の部屋では、7-8月の間、ペットフードの安全性と愛玩動物の健康について紹介しています。

▽北海道農政事務所は、消費者の皆様に身近な食生活に関する情報や、農林水産省の取組などを分かりやすくお伝えするため、消費者の部屋を設置し、パネル展示や資料配付を行っています。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/anzen/seikatsu/shouhisyacorner/shouhisyacorner.html

また、消費者の皆様が家庭でもお気軽に展示内容を御覧になれるよう、消費者の部屋を Web サイトでも紹介しています。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/anzen/seikatsu/shouhisyacorner/syouhi_202107-08.html

(5)「令和3年度未来につながる持続可能な農業推進コンクール」表彰候補者を募集しています。 ▽農林水産省は9月17日までの間、持続可能な農業の確立を目指し意欲的に経営や技術の改善等に 取り組んでいる農業者等を表彰する「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」の表彰候補 者を募集しています。

これは、農業生産活動の持続性を確保するため、農業の自然循環機能を生かし、農業生産に由来する環境への負荷を低減する取組として、有機農業をはじめとする環境保全型農業を推進するとともに、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理等の持続可能性を確保するための一連の取組である GAP を推進する一環として開催されます。下記 URL よりご応募ください。

締切:令和3年9月17日(金曜日)

https://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/r3_konkuru.html

また、昨年の北海道の受賞者はこちらです。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/suishin/kankyohozen/r2 concour.html

(6)北海道農政事務所は、農林水産物・食品の輸出産地サポーター体制を設置しました。▽北海道農政事務所は7月1日に、リスト化された輸出産地に対して、輸出事業計画作成の支援や

支援措置に関する情報提供及び同計画で定める目標達成に向けた支援を行っていくため、輸出産地 サポーター体制を設置しました。

このサポーターは、昨年 12 月に農林水産省が策定した輸出拡大実行戦略によりリスト化された輸出に取り組む産地の方々に対し、輸出事業計画の作成その他の支援を行っています。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/syokuryo/syohi/210701.html

なお、7月30日に「GFP 輸出物流セミナーfrom 北海道」がオンラインで開催されます。 https://www.gfp1.maff.go.jp/

○北海道における輸出拡大実行戦略フォローアップ ((16) にも記載しています。) https://www.maff.go.jp/hokkaido/suisin/keiei/shokusan/yusyutsu/top.html#y1

(7)「みどりの食料システム戦略」に関する全道説明会を開催しました。

▽北海道農政事務所は7月14日に、札幌市で「みどりの食料システム戦略」に関する全道説明会を 開催しました。今後、道内各地域でも開催する予定です。

「みどりの食料システム戦略」は、食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現するため、農林水産省が5月12日に策定したものです。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kikaku/midori_hokkaidou.html

○みどりの食料システム戦略特設ページ

https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/index.html#sakutei

(8) 統計情報

○農林水産基本データ集(北海道)を更新しました。

http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/kihondata/kihondata.html

○北海道における「畜産統計(令和3年2月1日現在)」について

http://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/sokuho/index.html#chiku

(9) BUZZ MAFF『なまらでっかい道』をご覧ください。

▽農林水産省は、我が国の農林水産物の良さや農林水産業、農山漁村の魅力を伝えるため、職員がスキルや個性を活かして、省公式 YouTube チャンネルで情報発信しており、北海道農政事務所でも「なまらでっかい道」というチームが発信しています。また、「おにぎりアイディアコンテスト 2021」(下記「4. イベント情報」参照)とのコラボ動画は、学生が応募するにあたり、道産米などについて学ぶためのものとなっています。皆様ぜひご覧ください。北海道農政事務所長も出演しています。7月発信動画

・【コメント返し】なまら愛が強すぎる新卒職員による涙のコメント7選 https://www.youtube.com/watch?v=0E_EBXuj-ME&t=329s

「おにぎりアイディアコンテスト 2021」とのコラボによる授業動画

- ・【ガチ授業】もしも国家公務員が本気の授業を行ったら・・・(1 限目:道産米秘話)
 https://www.youtube.com/watch?v=6WPaBcPnNRY&list=PLVc03uX0IwZsRYL801Zvmej3XXAC7
 qHly&index=3
- ・【魂の授業】伝説のライスボールプレイヤー出撃!(2 限目:おむすび秘話) https://www.youtube.com/watch?v=vvCl6R2q0Fk&list=PLVc03uX0IwZsRYL801Zvmej3XXAC7qH ly&index=2
- ・【職人技】農水省公認!絶対に作りたくなる、おにぎりパフォーマンス。(3限目)

https://www.youtube.com/watch?v=ELFjlGPtheU&list=PLVc03uX0IwZsRYL801Zvmej3XXAC7qHly&index=1

○BUZZ MAFF『なまらでっかい道』のページ

https://www.maff.go.jp/hokkaido/buzzmaff/index.html

◇以下は、前号までにお知らせした内容の再掲です。

(10) 令和3年度「受け継ぎたい北海道の食」動画コンテストを開催しています。

▽北海道農政事務所は、11 月 24 日までの間、北海道の食文化の保護・継承を目的に、未来へ受け継いでいきたい北海道の食のおいしさと技術、食材の魅力、そしてその熱意ある背景を伝える動画を募集しています。

締切: 令和3年11月24日(水曜日)必着

https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/syokuryo/keikaku/210628.html

(11) 食料安全保障対策の強化について

▽農林水産省は6月25日、食料安全保障施策の強化について取りまとめ、公表しました。これは、令和2年12月に改訂された「農林水産業・地域の活力創造プラン」に基づき、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大など、食料供給を脅かす新たなリスクに適切に対応するため、外部の有識者を交えて取りまとめたものです。

このポイントは、以下のとおりであり、「緊急事態食料安全保障指針」について必要な改正が7月1日に行われました。

- ・「早期注意段階」を新設し、早期の警戒監視を強化
- ・平素からの効率的な情報収集・発信のための省内体制を強化
- ・事業継続計画等の策定、状況に応じた見直し等を促進
- ・新型コロナにおける食料の購買行動と情報の受発信の関係等を調査・分析

https://www.maff.go.jp/j/press/kanbo/anpo/210625.html

(12) 指定棚田地域の指定について

▽農林水産省、総務省、文部科学省、国土交通省及び環境省は、棚田地域振興法に基づき、農産物の供給以外にも多面的機能を有しながら荒廃の危機に直面する棚田について支援しています。6月21日に新たに8道県23地域の指定棚田地域が指定されました。

北海道からは、長沼棚田(長沼町)が指定されました。

https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/210621.html

(13)「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」(第8回選定)エントリー募集をしています。 ▽農林水産省は、8月31日までの間、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」エントリー 募集をしています。これは、毎年「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農 山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良 な事例を選定しているものです。 選定された地区に対しては、選定証の授与を行うとともに、「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」 特設 Web サイトでの活動の紹介などを通じて、全国的な情報発信を行います。

締切:令和3年8月31日(火曜日)

https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/210616.html

(14) 6次産業化や地産地消等の優れた活動に対する農林水産大臣賞等表彰の募集をしています。 ▽農林水産省は、8月11日までの間「6次産業化アワード」及び「地産地消等優良活動表彰」の取 組を募集しています。これは、優れた取組の発信による一層の推進を図るため、「6次産業化アワー ド」において、農林漁業者等の経営の多角化により、付加価値を生みだすことで所得の向上や地域 の活性化につながる取組を、また、「地産地消等優良活動表彰」において、地域の農林水産物の利用 により、生産者と消費者の結び付きを通じた地域の農林漁業・関連産業の振興や食育に資する取組 をそれぞれ全国から募集し、優れたものを表彰するものです。

締切:令和3年8月11日(水曜日)

https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/renkei/210615.html

(15)「第6回 食育活動表彰」の募集をしています。

▽農林水産省は、9月10日までの間「食育活動表彰」の募集をしています。これは、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集するものです。優れた取組は、第17回食育推進全国大会で表彰する予定です。

締切:令和3年9月10日(金曜日)必着

https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/210601.html

(16)「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」のフォローアップを決定しました。

▽農林水産物・食品の輸出拡大のための輸入国規制への対応等に関する関係閣僚会議において、5月28日に「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」のフォローアップを決定しました。本戦略に基づく輸出産地リストについては、5月27日に更新されています。また、4月28日に農林水産物・食品の輸出額目標5兆円を見据えた効率的な輸出物流のあり方が公表されています。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/progress/index.html

○「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づく輸出産地リスト
https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_action/yusyutsu-list.html
○農林水産物・食品の輸出額目標 5 兆円を見据えた効率的な輸出物流のあり方
https://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/ryutu/210428.html

(17) 新型コロナウイルス感染症に係る相談窓口を設置しています。

▽農林水産省では、新型コロナウイルス感染症に係る農業者や食品事業者等からの相談に適切に対応するため、相談窓口を設置しておりますので、お困りのことがありましたら、ご相談ください。

○北海道農政事務所企画調整室

担当者: 倉知 (クラチ)、正満 (ショウマン)

電話番号: 011-330-8801 FAX 番号: 011-552-0530

対応時間:平日9時00分から17時00分

全国の相談窓口一覧

http://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html#c06

○水産仲卸業者サポート窓口(水産庁加工流通課、食料産業局食品流通課卸売市場室)

電話番号:03-6744-2351

E-mail: suisan nakaoroshi@maff.go.jp

https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kakou/210224.html

○新型コロナウイルス感染症対策(内閣官房)

▽新型コロナウイルス感染症対策に関する情報の全般について、内閣官房の Web サイトに掲載されています。

https://corona.go.jp/

(18) やっぱりごはん、いただき MAFF!

▽農林水産省は、JA グループが主体となり米消費拡大の機運を盛り上げるためスタートした「ご炊こうチャレンジ」に参画します。第 1 弾として、野上農林水産大臣も出演する動画を公開するとともに、特設ページ「ご炊こうチャレンジ!いただき MAFF! | をオープンしました。

北海道農政事務所においても、チーム「なまらでっかい道」が静内農業高校の生徒と道産米を使っておにぎりを作る動画を8月に公開する予定です。

http://www.maff.go.jp/j/press/seisaku tokatu/kikaku/210427 9.html

(19) 子どものコーナーを掲載しています。

▽北海道農政事務所は、Web サイトにおいて子どものコーナーを公開し、農産物クイズや、スプラウトの栽培体験などを掲載しています。主な対象は小学校4年生~6年生ですが、皆様ぜひご覧いただき、感想をお寄せください。

https://www.maff.go.jp/hokkaido/kids/top.html

(20)農林水産省広報誌「aff (あふ)」をご覧ください。

▽「aff(あふ)」は、消費者の皆さん、農林水産業関係者の皆さん、そして農林水産省を結ぶウェブマガジンです。7月は、「冷凍食品とフリーズドライ食品」を特集しています。

https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html

2.	現場	の	き	5	星 ☆	

★今月のきら星・・・北の大地でオリーブ栽培を目指す 桜農園 木村佳晶さん(豊浦町) 北海道では初めてとなるオリーブの栽培に挑んでいる木村佳晶さんを紹介します。

佳晶さんと妻の香菜子さんは、2015年に広島県から胆振管内の豊浦町に移住してきました。

佳晶さんは元々札幌市出身で、大学を卒業した後に広島県の海運会社に就職しましたが、勤務先の会長が農業をやりたいと始めたオリーブ栽培の担当をしたことがきっかけとなり、オリーブ栽培の魅力に取りつかれました。さらに、海運会社で行った海外視察において、寒冷地でもオリーブが栽培されていることを知り、ご自身の出身地である北海道でオリーブ栽培をしたいとの思いが強くなりました。

北海道での就農先を探していたところ、豊浦町でトリカブト等の薬用作物を生産している農業法人が後継者を探していることを聞き、2年間の農業研修を経て入社し、現在は同法人の農場長として勤務しています。

一方で、2017年には個人として桜農園を開業し、オリーブ栽培のほかにかぼちゃ等を栽培しています。

オリーブの苗木は 2015 年に香川県小豆島から複数品種を合わせて 30 本導入し、数カ所の地域で露地栽培やハウス栽培など色々試しながら、現在は差し木等で苗木を増やし8品種合わせて 40 本を栽培しています。

オリーブの木にはまだ実はなっていませんが、香菜子さんがオリーブの木の葉を利用した肌に優しい化粧品の商品化に成功し、「セキレイ」のブランド名で2020年6月から販売を行っています。

今後はオリーブの木の栽培について改善の余地がある越冬技術を更に向上させ、面積の拡大や機械化等、北の大地での大規模生産化を目指しています。

○「セキレイ」ホームページ(外部リンク)

https://se-kirei.com/

○ポッドキャスト(ネットラジオ)「薬草園からこんにちは」(外部リンク)

https://anchor.fm/yakusouenkara

< 3. 地方参事官	こぼれ話>■□	

★今月の地方参事官・・・釧路地域拠点 井田 守

4月から釧路地域拠点を担当している井田です。生まれは福岡県で、これまで生活してきた九州 (学生時代を過ごした宮崎県、最初の赴任地熊本県)、関東(東京都)とも、この時期は暑くてクーラーなしでは生活ができませんでした。

ところが、釧路で日々テレビの天気予報を見ていると釧路、根室(内陸部は別のようですが)は、 道内の他の地域や九州、関東に比べ気温がなんと 10℃近くも低い日が多く、職場はもちろん、宿舎 にもクーラーはありませんが、個人的には問題なく過ごせています。なお、前任者等からは「釧路の 冬は寒いぞ」と脅されており、このまま夏の状態が続き、冬が来なければと思ってます。

先日、知床半島を旅行した際、釧路から羅臼までは、どんより曇って霧がかかり少し肌寒く感じていましたが、知床峠を越え北見管内(斜里町)に入るとスカッと晴れており、半袖にならないと暑

くて暑くて過ごせませんでした。同じ知床半島でも太平洋側とオホーツク海側とでは、これほど気候が違うものかと知ったところです。

また、釧路管内の根釧地域は酪農が盛んで、車窓からの風景は行けども行けども湿原と牧草地、 そこに放牧されている牛の姿ですが、峠を越えた北見管内は、馬鈴薯(ちょうど花が咲いていました)、 小麦、ビート畑がパッチワークのようで、農業の違いも実感したところです。

最後に、少しでも早く釧路の生活に慣れ、微力ながら根釧地域の農業(酪農)の発展に貢献できるよう拠点の職員の皆さんと協力して頑張りたいと思いますので、何かあればお気軽に釧路地域拠点へご連絡ください。

■□■□■□■□■□■□■<4. イベント情報>■□■□■□■□■□■□	

○サッポロフラワーカーペット 2021

SAPPORO フラワーカーペット実行委員会は、主に北海道産のバラやカーネーション等の花びらや自然素材を広場に敷き詰め、近隣のオフィスワーカーなどとともに大きな花絵を制作・展示します。札幌・北海道の美しい「花景観」の魅力発信、および道内花き産業の振興を図るとともに、新たなイベントによる賑わいを創出し、地区の魅力・地域価値の向上を図ることを目的として、本イベントを開催します。

開催日時:令和3年8月27日(金曜日)~29日(日曜日)

開催場所:札幌市北3条広場(アカプラ)他 https://www.sapporo-flowercarpet.com/about/

※新型コロナウイルスの感染状況等により、内容の変更または開催中止となる場合がございます。

○おにぎりアイデアコンテスト 2021

北海道経済連合会と株式会社北洋銀行の主催(協賛:国分北海道株式会社、協力:農林水産省北海道 農政事務所、株式会社シンセン北海道、有限会社ありんこ、後援: JAグループ北海道、北海道米販 売拡大委員会、北海道教育委員会)により、道内の学生を対象とした、道産食材使用の「おにぎりア イデアコンテスト 2021」を開催しています。

本コンテストは、食の多様化による米離れに加えて、新型コロナウイルス感染拡大による外食産業の落ち込みもあり、米の消費量が減少するなか、将来の食産業の担い手となる学生が考案する「おにぎり」レシピを通じて、道産米および道産食材のPRを目的とするもので、大賞受賞作品は商品化を検討します。

締切:2021年10月8日(金)当日消印有効 http://www.dokeiren.gr.jp/activity/topics/3387/

▽北海道農政事務所の各地域拠点では、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひご覧ください。

〇札幌地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html)

○函館地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html)
・伝統食「こうれん」を学ぶ交流会が開催されました。
https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/photorepo/gennba/290625_kouren_kouryuukai.html
○旭川地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html)
・幌加内高校商店会(夏の市)が開催されました。
https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/photorepo/gennba/2021.6.26horokousyoutennkai.htm
1
○釧路地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html)
○帯広地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html)
・十勝圏活性化推進期成会から要望書が提出されました。
https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20210702_kiseikai.html
・第49回 全国豆類経営改善共励会 農林水産大臣賞表彰式を行いました。
https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/torikumi/20210713_kyoureikai.html
・更別村農民連盟と意見交換を行いました。
https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/photorepo/gannba/20210720_sarabetumt.html
○北見地域拠点(https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html)
===
<編集後記>
本格的に暑くなってきましたね。暑いときは冷たい麺がとても美味しいです。私は冷やしラーメン
が一番好きですが、皆さんは何が好きですか?
熱中症には気をつけて夏を乗り切りましょう!
(担当:浅石)
===

◇次回は8月下旬に配信予定です。

◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsuushin.html

====

編集・発行:農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail: hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

====